

兵庫県津名郡五色町地域の放射能強度調査報告

塚 脇 祐 次*

要 旨

兵庫県淡路島における放射能強度の異常についての調査研究は、昭和34年長浜春夫によつて実施されたことがあり、この際は淡路島南部の白堊紀層の和泉層群と第三紀ないし第四紀層の津井層の泥岩・砂岩・礫岩などの堆積層およびその基盤岩の石英斑岩を調査研究の対象と

* 大阪駐在員事務所

した。

今回の調査研究では、その北方津名郡五色町地内の花崗岩類を基盤としてその上に堆積した砂礫層・花崗質砂層および粘土層などを研究対象として実施し、各種堆積岩類の花崗岩類との不整合面を追跡し、その放射能強度の測定に重点をおいたが、著しい異常はみとめられなかつた。

551.782(521.83) : 550.378

岡山県金光・玉島地区放射能強度分布

東 元 定 雄*

要 旨

岡山県浅口郡金光町および玉島市に分布する第三紀層を対象として放射能強度分布調査を行なつた。第三紀層は礫岩・砂岩・頁岩および亜炭から構成されている。基

* 広島駐在員事務所

盤は大部分黒雲母花崗岩であり、一部流紋岩類および古生層である。

金光町須恵字岸名南方の古生層中の花崗斑岩岩脈が自然数の2倍程度の放射能異常を示したが、その他の基盤岩類および第三紀層には放射能異常は認められない。